



わかしお

糸魚川市立能生小学校
学校だより NO. 12
令和3年10月1日

1学期の学校評価の結果をお知らせします

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。これを受け、2学期の教育活動等に生かしてまいります。結果と改善策がまとまりましたのでお知らせします。

※数値は肯定的評価（「あてはまる」、「まあまああてはまる」の合計値(%)）です。

【学校生活全般】

質問項目	R3 児童	R2 児童	差	R3 保護者
1 学校に来るのが楽しい	93	91	+2	96
10 困っていることや心配なことがある	20	—	—	19

設問1では13名（各学年平均約2名）、同10では35名（各学年平均約6名）が否定的に思っていることとなります。174名全員が「学校が楽しい！」と思い、「困り事や心配事が早くなる（少しでも軽くなる）！」ように、2学期も子ども一人ひとりを丁寧に見取り、支援してまいります。



【正しく判断し、行動するために社会性と相手意識を育てる】

質問項目	R3 児童	R2 児童	差	R3 保護者
2 だれにでも、相手に伝わるようなあいさつができる	90	91	-1	76
3 先生は困ったことや相談したいことがあるとき、ちゃんと話を聞いてくれる	97	95	+2	95
4 能生小学校には、いじめや暴力がない	89	89	±0	91

設問2について、学校では、あいさつの有効性や意味等を指導し、実践できる態度を育てています。また、生活委員会の子どもたちは、毎朝、児童玄関に立ち、元気にあいさつをしています。

さらに、保護者ボランティアの方々は児童玄関で、登下校ボランティアの方々は児童の登下校中に、各所で見守りやあいさつをしてくださっています。本当にありがとうございます。



なお、能生小学校のPTA・能生地区まちづくり推進協議会・町内会連合会共通のスローガンは、「子どもたちに **元気を贈ろう あいさつ**で」です。

今回の結果では、児童と保護者に大きな開きがありました。今後も、日常的に、誰にでも、さらに、**相手に伝わるあいさつ**ができる子どもの育成のために、保護者・地域・学校が協力して取り組んでまいりましょう。

同4では、19名(各学年平均約3名)の児童が否定的に捉えています。学校では、いじめはどこ(どの学校・学級)でも起こりうるという強い危機意識を全職員がもち、全教育活動で、相手を尊重する人権意識や規範意識を高める指導に努めてまいります。地域・保護者の皆様も気になることがあれば、ご連絡ください。



【「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を行う】

質問項目	R3 児童	R2 児童	差	R3 保護者
5 授業がよくわかる	93	88	+5	89
6 1日に家で「学年×10分」以上、読書や勉強をしている	87	88	-1	75

校内研究テーマ「分かる授業で居心地のよい学級づくり」のもと、全学年で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めています。今年度は、「課題」「まとめ」「振り返り」のある授業や、「教師のプラスのフィードバック」に重点的に取り組んでいます。その結果、設問5では、昨年度比+5ポイントとなりました。



2学期は、一人ひとりの見取りをより確実にを行い、つまずきの分析を基に、個に応じた指導に努めてまいります。また、さらに子どもたちが「分かった・できた」と思える授業づくりを工夫してまいります。

【めあてに向かって運動し、生活習慣の定着から健やかな体をつくる】

質問項目	R3 児童	R2 児童	差	R3 保護者
7 テレビやゲーム等、メディアにふれる時間を守っている	80	83	-3	56
8 めあてをもって、進んで体を動かしている	85	89	-4	70
9 寝る時刻や起きる時刻を守っている	86	88	-2	78

11月に2回目の「能生中学校区かがやき週間」を行います。6月(1回目)の記録を基に、子どもが課題を捉えて改善できるように支援してまいります。

設問7では、児童と保護者の間に大きな開きがありました。家庭での時間の使い方について、今一度、「我が家のルール」づくりと、日常的なチェックをお願いします。

2学期も気になる児童には、個別に声がけをしたり、保護者に連絡したりしてまいります。連携しながらよりよい生活習慣の定着を図ってまいりましょう。

なお、能生小学校でも、ゲーム・SNS等のトラブルが発生しています。また、依存症を疑う児童もいます。ご心配な方



は、学校にご連絡ください。ご家庭と連絡をとりながら、関係機関や医療機関と連携しながら解決を図ってまいります。

同8では、昨年度よりも4割下がりました。2学期の体育では、鉄棒や縄跳び、器械運動等で、学習カードを活用して一人ひとりがめあてをもち、体力・技能の向上を図る授業を行ってまいります。



保護者の皆様の自由記述

【学校生活に関する内容】

- ・我が子は日々充実した学校生活を送ることができています。
- ・4月は毎日心配しながら登校していましたが、今では見通しをもち、楽しそうに登校している姿を見て、安心しています。
- ・毎日楽しく学校に通っています。勉強は苦手だと思いますが頑張っています。
- ・畑で野菜を育てたり、課外学習へ行ったりと、教室外での学びはとても楽しかったようです。2学期以降もそういう機会があればと思います。
- ・校外学習が多くあるので、本人は楽しいようです。ただその分、無事に帰ってくるか心配なところもあります。
- ・学校は、毎日楽しんで行っています。一方、学年が上がり、勉強は難しくなり、とても苦勞しています。自学では、自分の苦手な事はやろうとしません。
- ・iPadを使う授業は楽しいようです。あまり学校を嫌がらなくなりました。
- ・他の学年のいじめに先生が気づかない。先生はちゃんと注意してほしい。子どもが悪いことをしていても親は子どもをかばい注意しない。親もちゃんと注意してほしい。



⇒学校では、全職員で「いじめ見逃しゼロ」をめざし、未然防止に努めています。それでもいじめが起こると考え、早期発見・即時対応に心がけ、早期解決に取り組んでいます。このケースも直ぐに対応しました。2学期も、日々の細やかな見取り等に努め、子どもたちが安心して生活できる能生小学校にしてまいります。

ご家庭や地域でも、「これはいじめなのでは？」とお感じになられたら、その場で話を聞き、注意していただければと思います。また、その旨を学校にご連絡いただければ幸いです。みんなで子どもを見守っていきましょう。

【学校行事等に関する内容】

- ・委員会活動やクラブ活動等、楽しく喜んで活動している姿を見て成長を感じております。
- ・コロナ禍の中でも運動会やプール授業等、今まで通りではないけども実施できたことに親子で感謝しています。
- ・今年は、感染予防対策を確実にを行い、運動会や校外学習が実施されているので、子どもたちも喜んでいきます。
- ・マラソン大会が中止になったのが残念でした。



この他、個別の意見がありましたが、それらについては担任が直接ご連絡・報告をして、ご理解をいただきました。

G I G A スクール 能生小 II



絶対にあってはならない、痛ましい事件が、東京都町田市立小学校で起こりました。詳細は不明ですが、以下の2点が報道されており、保護者の皆様も心配されておられることでしょう。

○いじめ対応

アンケートで、「友人関係で悩みがある」と回答しており、学校はいじめを把握していた。しかし、「解決済み」として両親に報告していなかった。

○管理体制

IDは学籍番号で、パスワードは全員が共通の数字が設定されていた。このため、他人になりすまして悪口を書き込めた。また、自由に閲覧できた。

では、能生小学校はどうでしょう。

○いじめ対応

いじめ対応については、4月26日に配付した能生小学校「いじめ防止基本方針」に従って行っています。今一度ご確認ください（学校のHPからもダウンロードできます）。4月から、職員はこの方針に従って対応しています。※基本方針の「3いじめ等の早期発見のための取組」:定期的なアンケートの実施やそれを受けた教育相談、職員の日々の見取り、職員間での情報共有が明記。同「4いじめ等の早期解決のための取組」:「いじめを受けた児童の保護」や「いじめを受けた児童の保護者への対応」が明記。

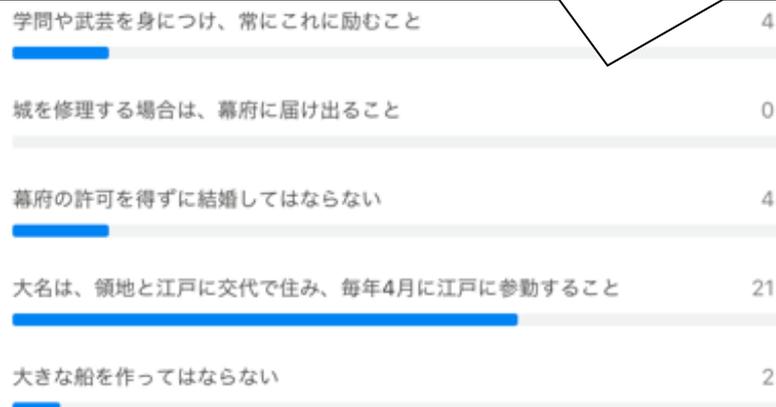
○管理体制

当校は、IDとパスワードは個人で設定しています。なので、なりすましや他の子どもが閲覧することはできません。また、チャット機能はありません。※糸魚川市は、市立学校の端末(約3,000台)を管理機能(MDM)で一括管理。

本来、「個別最適な学び」と「協働的な学び」をするための端末です。6年生は、歴史の学習で次のように活用しました。質問:「あなたは大名です。徳川家康が出した武家諸法度で一番困ることは?(5択)」子どもは自分のタブレットで選択します。教師はそれを集計し、結果を子どもに紹介します。

意外?予想通りの?結果を基に、自分の考えを伝え、話し合いを深めていきました。

選択した結果を表したデータ。右の数は人数。



選択し、打ち込む子ども。左のデータを基に話し合うことが学習です。

今後、市教委の指示に従い、ご家庭への端末の持ち帰りを進めていく予定です。